

2 海岸堤防整備はさらに3年前倒しで令和8年度完成予定

当初計画の令和15年度完成から7年前倒しへ

磐田市の海岸堤防整備事業は、昨年9月に計画を見直し、整備期間を4年間短縮して令和11年度を完成目標としました。

その後も、市民から「一日も早い完成を」という意見をいただき、さらなる検討を進めた結果、市施工分の整備期間を3年短縮、令和8年度を完成目標とすることとしました。

なお、海岸防災林工区における県の施工部分（生育基盤盛土）については、市の施工後、間を置かずに整備が行われるように、県と連携して進めていきます。

1 整備計画見直しの推移

	実施時期	完成時期
工事着手	平成26年度	令和15年度
前回見直し	令和2年度	令和11年度
今回見直し	令和3年度	令和8年度

2 新たな見直し

- ① 新たな搬入路を設置することにより、土砂の搬入量を増やし工事の進捗を早められること
- ② 今年3月に豊浜地区の一部が「松の枯損地区」に指定され、事業終盤となっていた工事着手を令和5年度に早めることが可能なこと

3 今後の予定

- ① 9月議会にて「搬入路増設費」、「豊浜地区 調査設計費」の補正予算を上程
- ② 年度内に搬入路の増設完了

4 今後の課題

- ① ダンプトラックの安全運行
- ② 県との連携（海岸保全工区や海岸防災林工区の工事推進）
- ③ 津波対策事業基金への寄付金の継続的な募集
- ④ 市民と連携した植樹や管理など

赤字が整備期間見直し後

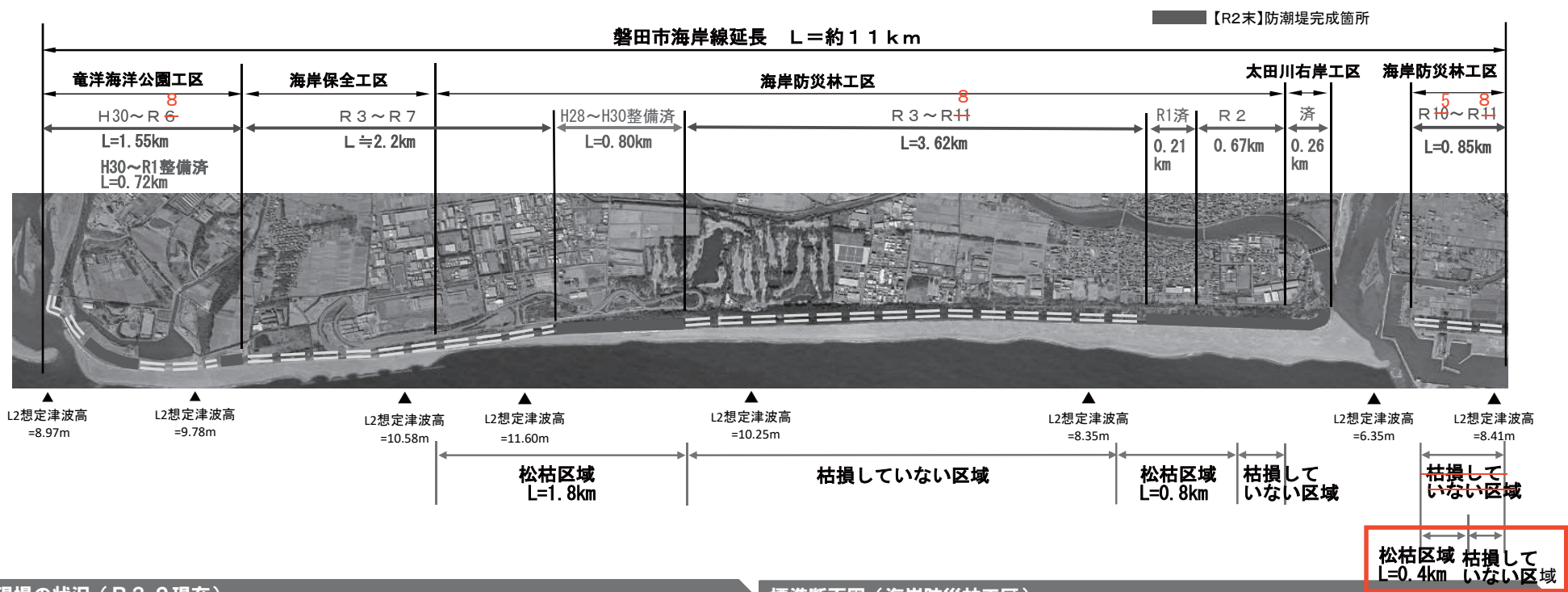
磐田市静岡モデル 海岸堤防整備計画の概要

本市では、津波の到達時間が短く、沿岸部に多くの人口・資産を抱える静岡県特有の課題に対応するため、既存の防災林、砂丘、道路のかさ上げ等により安全性を向上させる「静岡モデル」として、静岡県第4次地震被害想定レベル2(千年に一度発生するといわれる最大クラスの津波)に対応した海岸防潮堤整備を、平成26年度から静岡県と連携して進めています。

- ★ 整備終了 令和14年度【予定】 ※1日でも早い完成に向けて進捗させています。
- ★ 必要土量 約315万m³ (必要土量は既に確保済み、公共・民間事業からの発生土を活用しています。)
- ★ 堤防高 海拔14m (市内の最大津波高12m+せり上がり2mを考慮した高さとなっています。)
- ★ 事業費 約137億円(見込み) ※県負担分を除く

令和2年度末【14m】完成延長 L=2,666m、進捗率 26.1%

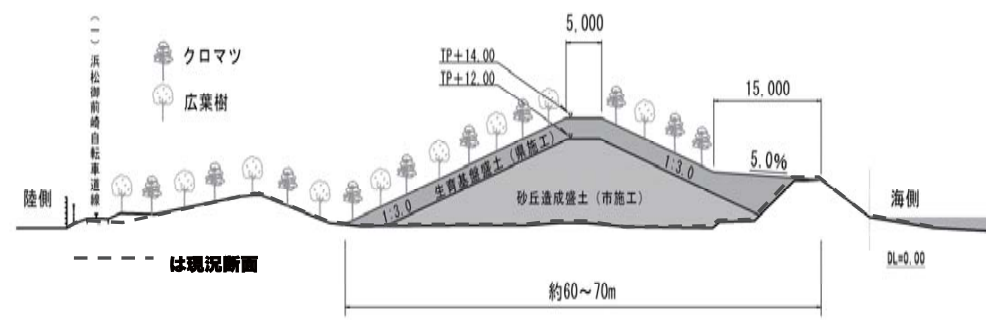
事業実施区域図



現場の状況 (R3.2 現在)



標準断面図 (海岸防災林工区)



福田工区(海岸防災林工区) 土砂の搬入について

